

平成28年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立芝商業高等学校 全日制課程		進路実績	四年制大	20%	短期大	2%	専門学校	19%	就職	56%	その他	3%
		特徴 社会で活躍することを意識した就職・進学実現を果たす 主な部活動 男女バスケットボール・バレーボール、サッカー、弓道、水泳、簿記、演劇、吹奏楽等 学校評価 H27年度生徒・保護者総平均満足度＝入学74% マナー指導82% 進路指導74%												
基本情報	所在地	〒105-0022 港区海岸一丁目8番25号		電話番号	03-3431-0760									
	アクセス	(1) JR山手線「浜松町」駅北口 徒歩5分 (2) 地下鉄浅草線・大江戸線「大門」駅 徒歩5分 (3) 臨海新交通ゆりかもめ「竹芝」駅 徒歩3分												
本学情報	学科	商業科												
	在籍生徒数	商業科 616人(男子196人 女子420人)												
特徴	教育課程の特徴	・数学、簿記関係、英語関係科目の一部を習熟度別、少人数クラスで実施 ・商業関係基礎学習の上で実社会と連携した実践体験する授業を展開												
	ホームページ	http://www.shibashogyo-h.metro.tokyo.jp/	自律経営推進予算	28年度(単位:万円)	2,310									
その他	その他	・社会人基礎マナー教育に定評	校 服	制服	男子 詰襟(学生服黒) 女子 紺ブレザー									
	その他	・1年全員インターンシップ												
報	募集人員	210名(男女問わず)・・・推薦42名(内6名、文化スポーツ＝バスケットボール特別推薦) 一般156名 中高連携特別推薦12名												
報	入学者選抜	26年度入学生	推薦	男女	3.10	27年度入学生	推薦	男女	2.98	28年度入学生	推薦	男女	2.60	
	学力検査			男女	1.00			学力検査	男女			1.08	学力検査	男女
報	その他の特徴	北区立中学校2校と連携型中高一貫校特別推薦入試を実施(不足は一般に加算) 文化・スポーツ等特別推薦:バスケットボール(男女問わず6名)												
報	主な学校行事	HR合宿(1学年5月) 修学旅行(2学年11月) 体育祭(6月) 文化祭(10月) インターンシップ(12月)												

目指す学校 高校・専門学校・大学を卒業するときの実社会で活躍する自分をイメージし、目標を明確に持った学びと、明るく活発な主体性ある生活で、役立つ多くのスキルを身に付ける学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	◎商業を中心とした新教育課程の実施 ①進路や学びに応じた2年次の3分野(簿記会計・情報・流通)を選択できるよう、授業その他でガイダンス機能を強化する。 ②都立校改革の新実施計画に基づく新教育課程の実施初年度、「ビジネス基礎」に東京のビジネスを先行実施で着手する。	①新教育課程の趣旨を説明し、丁寧に数回の希望調査や面談により、それぞれの興味・関心や進路に結びつける会計系列、情報系列、流通系列を選択させることができた。次年度、実施の成果に期待。 ②商業改革先行実施校として「ビジネス基礎」に東京のビジネスを取り入れた試行授業を展開。同時に、副教材「東京のビジネス」の作成を行い、完成させることができた。活用について継続試行する。	
目標②	◎目標を持った進学や就職のためのキャリア教育充実 ①実社会を知り目標を持つため、1学年全員一斉インターンシップを実現。また、地域や社会との連携活動の維持・強化を図る。 ②目標を持った学習成果を図る手段として、それぞれの専攻での資格取得に取り組みせ、スキルとして活用を推進する。	①1学年全員211名と2学年希望者約100名で一斉インターンシップを2日間実施し、事前企業調査、実習体験、事後プレゼンテーション、受入企業担当者を招いての報告会を通じて、社会や企業を知り各自の進路に目標をもつきっかけに大変有効であった。 ②進路につながる有効な資格取得への取り組みを推進し、補講や授業外での講習等により一定の成果を上げた。	
目標③	◎特色化推進と進路実現 ①ビジネスを中心に学んだことを実践的に活用する場面をつくる。全国高校生開発商品アンテナショップや竹芝地区まちづくりへの参画など、校外との連携で体験学習を推進する。 ②学習と進路実現が連動した取組充実で学校満足度を高める。	①学んだビジネスを体験的に実践するため、全国各地の高校生開発商品アンテナショップや地域連携活動として、芝ふれ愛まつりや文化放送主催の浜まつりへの参加のほか、福井県池田町との「芝商いけだキャンパス」の交流について正式に調定することができた。継続発展させていく。 ②マナー指導を含む進路指導や生徒による授業評価では概ね8割の満足度であり、卒業時進路決定率100%であった。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	25年度		26年度		27年度		今年度		29年度	30年度	31年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	全国商業高等学校協会(全商)簿記検定1級(2科目)合格者数(人)	70	68	70	48	50	44	50	38	50	50	50
目標②	全商英語検定2級以上及び実用英語検定(ステップ英検)準2級以上合格者数(人)	50	37	50	24	35	27	35	12	35	35	35
目標③	学校評価による本校入学満足度生徒・保護者平均(%)	80	80	80	81	80	74	80	75	80	80	80

芝商業高校の教育

社会人基礎力を身に付ける学校

高校卒・進学先卒 = いずれも実社会で活躍することが前提

社会人になる時の目標を持つ
(目標を持った学び)

そのために今の実社会(ビジネス社会)を知る

具体的取組

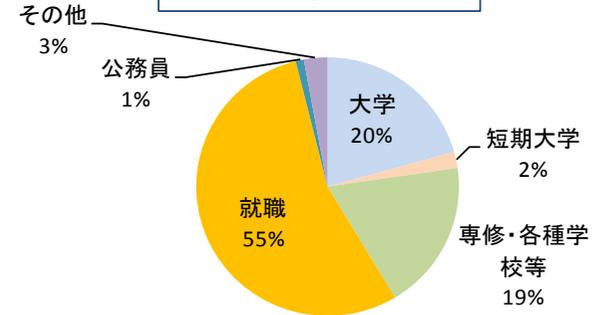
《商業のカリキュラム改編》

《特徴ある取り組み事例》

1年次	ビジネス基礎	簿記	情報処理
	ビジネス活動の基礎 ビジネスの学び方	数値でビジネスを 知る(検定)	文書作成・表計算・情報 収集・プレゼン基礎(検定)
2年次	簿記会計専攻	情報分野専攻	流通分野専攻
	資格取得・専門職	資格取得・高度な技能	ビジネスを体験的に実践 マーケティング・経済・芝翔
3年次	総合実践	課題研究	
	オフィスを中心とした模擬ビジネス	専門性深化・体験的実践学習等	

- 全員インターンシップ
- 地域連携活動(まちづくり)
- 文化放送連携活動(イベント参加)
- 就職懇談会(70~80社参加)
- 企業人講話

平成27年度進路状況



民間企業就職者の職種
(平成27年度)

